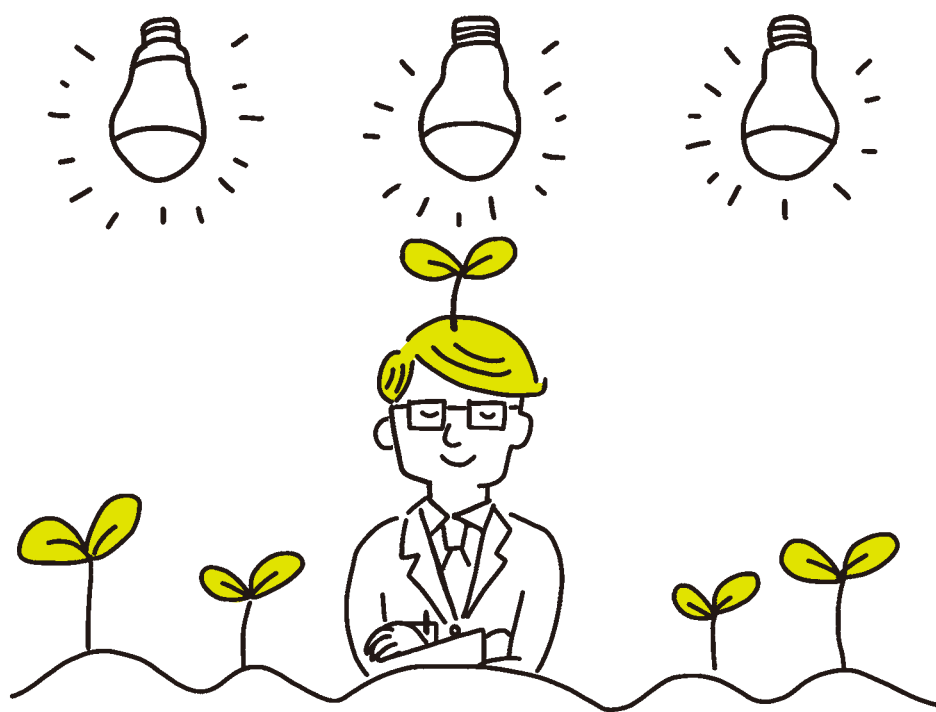
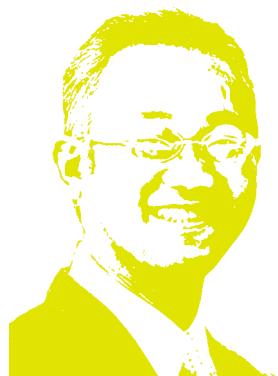


お金を儲ける  
ビジネスが、  
いちばん偉いですか。

ビジネスで、  
社会問題を  
解決できないか？  
當間先生、  
教えてください。



最近まで、野菜価格の高騰が話題になっていましたね。  
日照不足や長雨などの影響を受けて、作物の収穫高が  
不安定になるなど、農業は不確定要素に左右される産業。  
消費者も大きな影響を受けます。もっと安定的に野菜を育て、  
供給する方法はないか。そんな発想から生まれ、注目を  
集めているのが、植物工場です。温度や光の管理ができる  
屋内環境ですから、天候に左右されません。  
農薬の使用も抑えながら、安定的な収穫が望めます。  
1次産業の2次産業化をめざした植物工場は、農業に工業の  
ノウハウを導入するという発想の転換が生み出した、  
問題解決策と言えるでしょう。当たり前と思っていた  
固定観念を疑ってみる。少し視点をずらして見つめ直す。  
業界や世界の常識にとらわれずに思考する。そんな姿勢で  
ビジネスをデザインし、少しでも社会を良くしていく  
ことにこそ、経営学の価値があります。  
もちろんお金も大切ですが、  
それがビジネスのすべてではないのです。



経営学科  
教授 當間政義



和光3分大学

6月のオープンキャンパス（表現学部 9月AO入試のエントリー受付開始!）

さっくり見学  
13:00~16:00

6/9(土)

AO・推薦制入試  
募集要項配布スタート

じっくり体験  
11:00~16:00

6/24(日)

全学科で  
模擬授業開催

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から  
徒歩約15分

<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学